

6 住みよいくらしをつくる

1

ごみのしよりと 利用

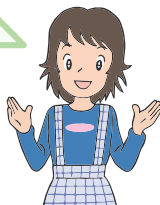
集められたごみはどこへ運ぶのかな。



一人当たりのごみの量がへっているね。



どんな種類のごみが、どのくらい出されるのかな。



④ごみを集める

みやづ
宮津市では1年間に一人当たりおよそ414kgのごみが出されます。

	2006年	2016年	2019年
人口(人)	21918	18538	17592
ごみ総しより量(トン)	13604	8694	7281
一人当たりごみ(キログラム)	621	469	414

④宮津市の人口とごみの量(ごみ総しより量)

ごみを集める人の話



ごみは、きちんと指定ぶくろに
ぶんべつ
分別して、決められた日に、決められた場所に、決められた時こくまでに出してほしいです。

ごみの分け方・収集日 《ごみの減量と分別にご協力ください。》

※分け方の詳細は、ごみ分別大辞典をご覧ください。宮津市ホームページにも掲載しています。



各戸配布

燃やすごみ	資源ごみ	大型ごみ	処理できないごみ
<p>週 2 回 (一部の地域は月2回)</p> <p>曜日・曜日 (収集日が祝日の場合、収集は行いません。)</p> <p>台所ごみ・紙くず・木くず・繊維類</p> <ul style="list-style-type: none"> 指定袋(黄袋)で出してください。 ダンボール箱・レジ袋に入れて出さないでください。 生ごみは、十分に水切りをしてください。 	<p>週 1 回 (一部の地域は月2回)</p> <p>第 日・日曜日 (収集日が祝日の場合、収集は行いません。)</p> <p>プラスチック製容器包装</p> <ul style="list-style-type: none"> マークが印刷されている袋。 <p>発泡スチロール類</p> <ul style="list-style-type: none"> 発泡スチロールと印刷された袋。 食べ残しの生ごみが混入しないようにしてください。 ラップ等は取り除いてください。 ※折り曲げて、隠れるものは発泡スチロール類です。 ※汚れている場合は水洗いをしてください。 ※色別に分ける必要はありません。 ※魚箱等の大きなものは束ねて出してください。 (4層まで、5層以上は直接投入) <p>紙製容器包装</p> <ul style="list-style-type: none"> マークが印刷されている袋。 <p>紙パック・ダンボール・新聞・雑誌</p> <ul style="list-style-type: none"> 毎月第1回目の資源ごみの収集日に「びん・かん」の集積所へ束ねて出してください。 ※紙パックは水洗い後、切り開いて、束ねて出してください。 <p>びん類・かん類・ペットボトル</p> <ul style="list-style-type: none"> ※びんの色(無色、茶、青・緑・黒)で、3種類に分けてください。 ※キャップ・栓は必ず外してください。 ※アルミ缶、スチール缶の区分けは不要です。 ※キャップとラベルを外して出してください。ラベルや、底にマークの入っているものだけを回収します。 	<p>1ヶ月に1回 (戸別収集)</p> <p>第 日曜日 (収集日が祝日の場合、申込時に収集日を調整します。)</p> <p>家電製品類・家具類・自転車 (一辺の長さが50cm以上のもの)</p> <ul style="list-style-type: none"> 大型ごみの出し方 <ol style="list-style-type: none"> 申込みが必要です。 市指定の搬入日と手数料を確認してください。 「大型ごみ処理手数料券」を購入してください。 収集日に自宅まで回収に向います。 	<p>家電リサイクル法対象品目</p> <ul style="list-style-type: none"> 買替え時に業者に引き取ってもらいましょう。 廃棄される場合は製造メーカーに申込みください。 <p>PCリサイクル法対象品目</p> <ul style="list-style-type: none"> 廃棄される場合は製造メーカーに申込みください。 <p>処理できないごみ</p> <ul style="list-style-type: none"> 買替え時に業者に引き取ってもらいましょう。 密着与謝クリーンセンターへ直接搬入することもできます。(手数料は従量制となるため手数料券の購入は不要)
<p>燃やさないごみ</p> <p>週 1 回 (一部の地域は月2回)</p> <p>第 日曜日 (収集日が祝日の場合、収集は行いません。)</p> <p>ビニール類・プラスチック類 ガラス類・革製品・陶磁器類・金属類</p> <ul style="list-style-type: none"> 指定袋(赤袋)で出してください。 一辺の長さが50cm未満で、指定袋に入るものを出してください。 	<p>有害・危険ごみ</p> <p>月 1 回</p> <p>第2 日曜日 (収集日が祝日の場合、翌日が収集日となります。)</p> <p>スプレー缶・カセットボンバー・蛍光灯・乾電池・充電式電池・水銀使用製品・ライター</p> <ul style="list-style-type: none"> 有害ごみ集積場の所定の缶に入れてください。 買替え時に業者に引き取ってもらいましょう。 充電式電池は、家電製品販売店の回収ボックスを利用しましょう。 カセットボンバーやスプレー缶は中身を切り、穴をあけてから出してください。 	<p>処理できないごみ</p> <ul style="list-style-type: none"> 買替え時に業者に引き取ってもらいましょう。 密着与謝クリーンセンターへ直接搬入することもできます。(手数料は従量制となるため手数料券の購入は不要) 	

※あなたの地区の収集日を記入し、よく見えるところに貼ってください。

出す日 決められた当日に(前日出しはやめましょう。)

出す場所 地区で決められた集積所に(大型ごみは戸別収集です。)

出す時間 朝8時30分までに出示しよう。

このリーフレットは再生紙を使用しています。

ごみの分け方としゅう集日

もやすごみのゆくえ

わたしたちの家から、毎日たくさんのごみが出されています。そのごみはいろいろな種類があります。

もやすごみは、宮津与謝クリーンセンターへ運ばれます。ここには、焼きやくしせつのほか、メタンガス化しせつ、マテリアルリサイクル推進しせつがあり、かんきょうやしげんのことを考えたしせつになっています。

たくさんのごみをどのようにしてもやしているのかな。



宮津与謝クリーンセンター



リサイクルされる紙



しげんごみを点検し仕分けする様子



リサイクルマーク

しげんごみのゆくえ

左のようなマークのついたごみは、マテリアルリサイクル推進しせつに運ばれて、しげんとして再利用されています。


身の回りには、リサイクルしてつくられているものがたくさんあります。



仕分けされたペットボトル



ペットボトルからつくられた作業服と手ぶくろ

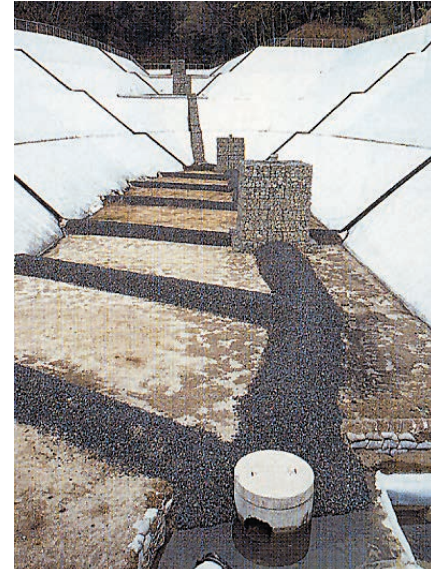


マテリアルリサイクル推進 しせつで働く人の話

運びこまれたごみを分けるのがたいへんです。こうりつよく仕分けし、リサイクルできるように、ごみの分け方の表を見てきちんと分別してほしいです。



④東部不燃物しより場



④流れ出る水をきれいにする

もやさないごみのゆくえ

もやさないごみは、一度^{みやづよぎ}宮津与謝クリーンセンターに運ばれた後、栗田^{くんだ}にある東部^{ふねん}不燃物^{ぶつ}しより場でうめ立てられ、かんきょうを守るためのくふうをしてしよりされています。



もやさないごみのしよりは、どのように行われているのかな。

東部不燃物しより場で働く人の話



もやさないごみは、毎日どんどん運ばれてきます。ほかの場所にあった不燃物しより場がいっぱいになり、東部不燃物しより場をつくりました。ここもすぐいっぱいになってしまうので、みなさんもおみをへらすくふうをしてください。



ごみをへらすために、わたしたちができることは何かな。

水はどこから



宮津市で1日に使われる水の量^{りょう}

6471m³

1日に一人が使う水の量

368 L

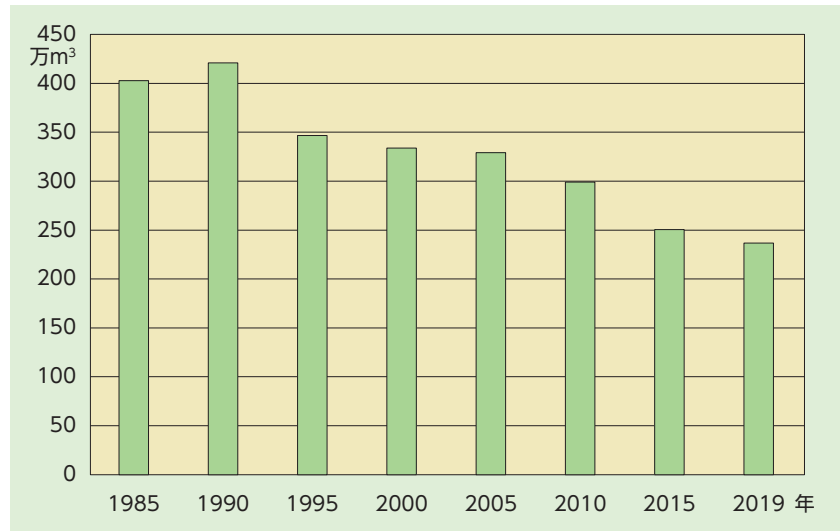
[2019年度、宮津市資料]

市の水の使用量と人口には関係があるのかな。

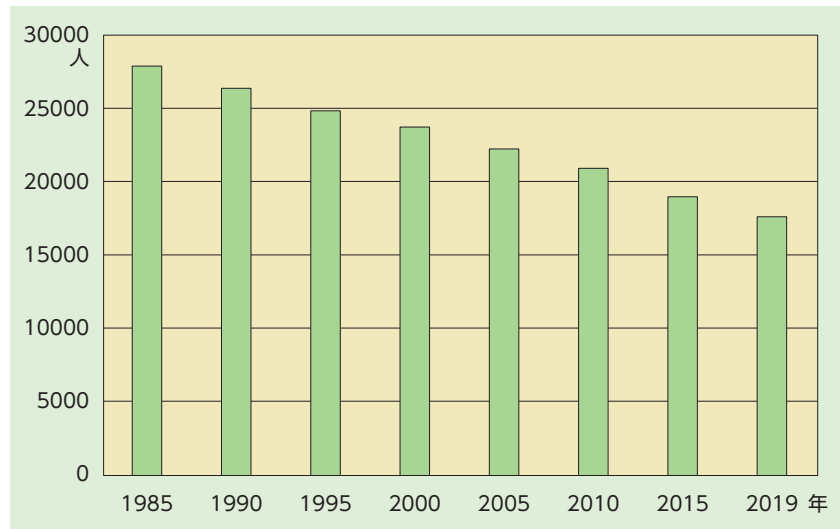


わたしたちが使う水

わたしたちは生活の中のどのような場面で水を使っているでしょうか。宮津市全体ではどれくらいの水を使っているのか調べてみましょう。



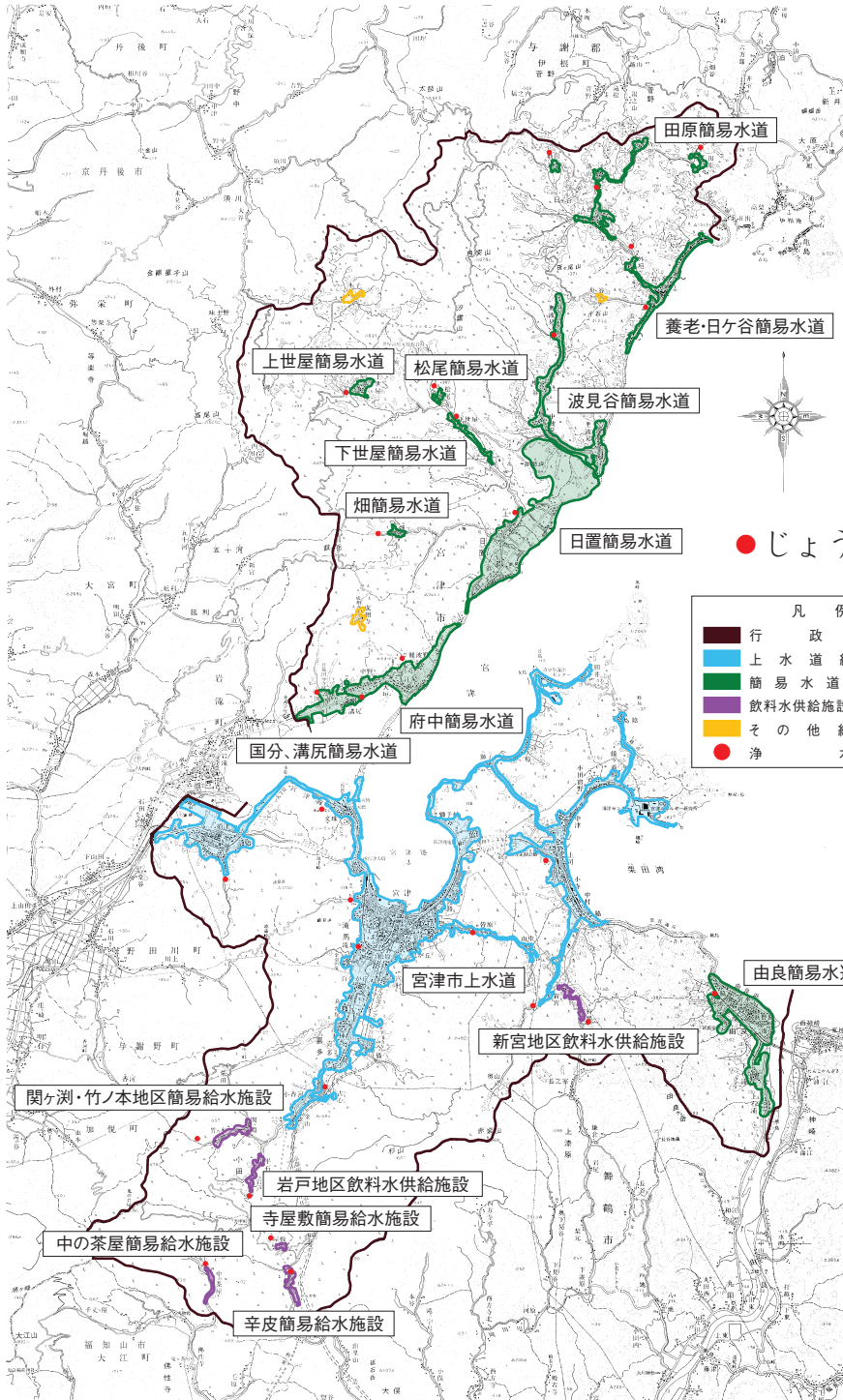
市の水の使用量の変化^{へんか} [宮津市資料]



市の水を使っている人口の変化 [宮津市資料]

川からじょう水場へ

毎日使っている水は、川やダムなどを通して、じょう水場から送られています。



● じょう水場

凡 例	
	行 政 区 域
	上 水 道 給 水 区 域
	簡 易 水 道 給 水 区 域
	飲 料 水 供 給 施 設・簡 易 給 水 施 設
	そ の 他 給 水 施 設
●	浄 水 場



かみやま
上宮津じょう水場



たかみやま
滝上ダム

宮津市内のじょう水場



👉水げん林のかん板



👉いくじゅざい 育樹祭のじゅんび



👉下草がり



👉雪起こし

調べる

水を守るためのくふうを調べてみましょう。

山の木を守ることが、きれいな水を守ることにつながるんだね。



みんなで守る水

おおて 大手川の上流には森林があります。すい 水げん林とよばれ、雨水をたくわえる「緑のダム」の役わりをはたしています。

みやづ 「宮津ふるさとの森を育てる協議会」は、きょうぎ しょくじゅ 植樹や下草がりなどの活動をしています。



📍^{かごう}整びされた河口



📍川岸に立てられているかん板



📍ふれあい広場



📍^{かみみやづ}親水公園（上宮津）での魚とり

市役所の人のお話



大手川の水は、宮津市民の大切な水^{しみん}げんで、宮津湾に流れこみます。市では、みんなが川^{わん}に関心^{かんしん}をもち、水とふれ合うことができるように川岸を整^{しんすい}びし、親水公園やふれあい広場もつくりました。

美しい川と美しい海を守ることが、人々の健康^{けんこう}なくらしを守ることにつながるのです。

調べる

下水道を通して運ばれた水が、海に流されるまでのしくみを調べてみましょう。



📍下水道工事

使った水のゆくえ

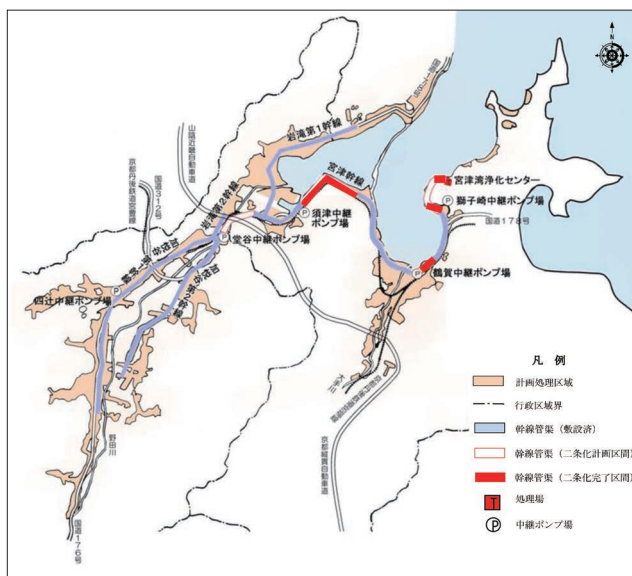
みやづわん あそかい
宮津湾や阿蘇海は、家庭や工場からよごれた水が流れこむため、海によごれが進んでいきました。海をきれいにするため、下水道の工事が進められ、2020（令和2）年3月に完成しました。よごれた水のしよりは1993（平成5）年から始まっています。



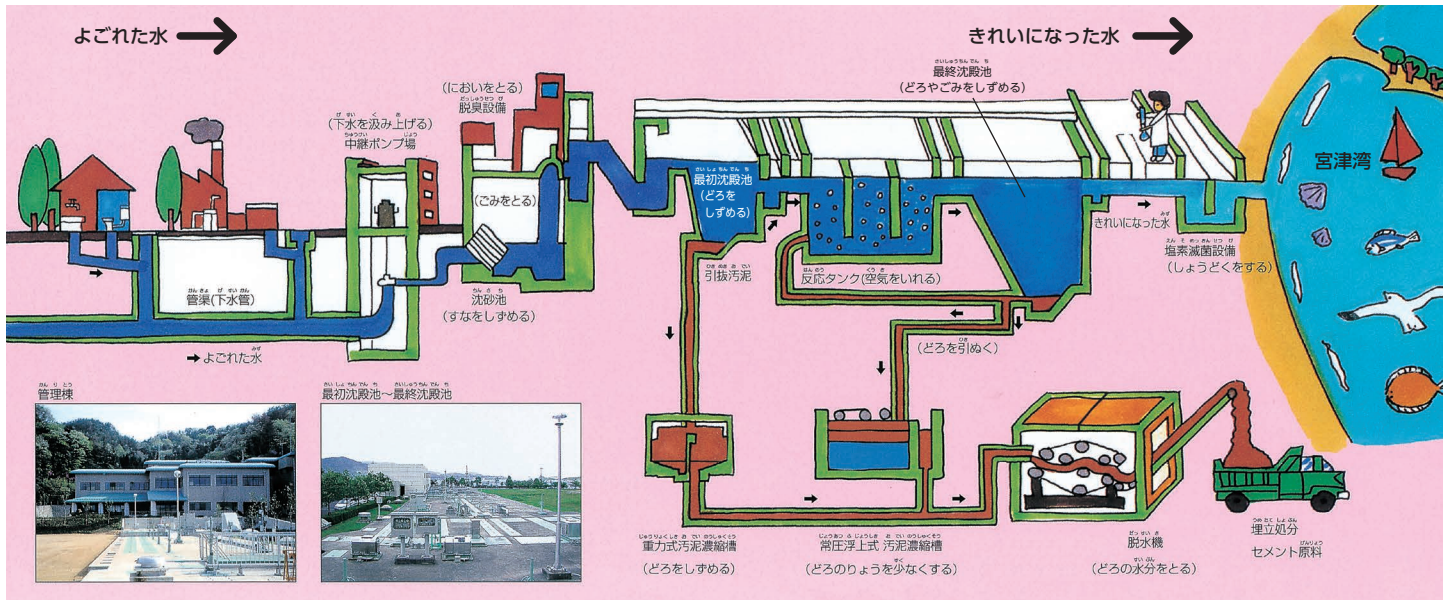
📍京都府流いき下水道のマンホール



📍宮津市のマンホール



📍下水道が整びされた地いき [京都府流域下水道事務所 宮津湾浄化センター]



👉 下水をきれいにするしくみ エアレーションタンク（反応タンク）で、び生物がたくさん入っているどろをまぜ、空気を入れます。び生物がよごれを食べることでよごれがしずみます。

水をきれいにするしくみ

よごれた水は下水道を通して宮津湾浄化センターに運ばれます。浄化センターでは、び生物の働きでよごれを取りのぞいて水をきれいにし、海に流しています。び生物の働きでよごれがしずんでいく様子を調べました。



👉 宮津湾浄化センター



①はじめのよごれ



②半分ほどよごれがしずむ



③きれいな水

👉 よごれがしずんでいく様子